

広報

やおつ

11
令和7年
No.645



中学生海外派遣事業
リトニア共和国カウナス市ドブケヴィチュウス学校「またいつか会おうね」





副団長
井戸信介さん



団長
大鋸悟さん



伊藤祐子さん



橋竜太朗先生

引率者紹介

9月8日から18日にかけて、八百津中学校の子どもたちがリトアニア共和国およびポーランドに向けて出発しました。この「中学生海外派遣事業」は、(株)イビサ元会長の吉田茂氏のあたたかなご寄附によるものです。

この研修は、出発日がスタートではありません。子どもたちはもっと前から準備を進めています。現地でホストファミリーとコミュニケーションを図るための英語の勉強や、披露する歌の練習、日本との文化の違いなどを学習してから出発日を迎えるのです。



私たち、リトアニアへ 行ってきました！

事前研修で、社本教育長は子どもたちにこんな言葉を送りました。「普通であれば、決して会えない人たちに会って来てください。目の前で起きていることを見て、感じて、心を深めて来てください。きっと日本に帰ってきたみなさんは、出発前とは違った顔になっていると思います」。

子どもたちは、この研修を通じて多くのことを学び、たくさんの人と出会い、心の動きを探求してきました。研修での子どもたちの旅の軌跡をご紹介します。

9月10日
カウナス観光→ホストファミリー宅
この日はカウナス市へ。カウナス城の見学や、杉原千畝氏がビザを発給した旧日本領事館跡地である「杉原記念館」を訪れました。観光後は、各ホストファミリーがお出迎え。子どもたちは各家庭へ赴き、いよいよホームステイが始まります。



9月9日
リトアニア共和国 ヴィリニュス観光
リトアニアの首都、ヴィリニュスに到着。旧市街全体が世界遺産となつており、多様な時代の莊厳な建築物が立ち並びます。同市には「杉原桜公園」があり、杉原氏の功績を讃えるモニュメントが建立されています。



9月8日
出発式→中部国際空港
家族や同級生たちに見送られながら、バスに乗って中部国際空港へ。未踏の地への期待と不安で、胸が高鳴ります。



8月28日
結団式
ファミリーセンターにて、出発前の結団式を行いました。

リトアニア・ポーランド派遣に向けて、英語や文化の違いについて学習。現地で披露する楽曲の練習を行いました。

8月5日・6日・26日・30日
事前研修



中学生海外派遣日程

**小嶋惟月さん**

僕はこの研修を通して積極性の大切さを知りました。僕はいつもミスが怖く活動に消極的になりましたがちでしたが、この研修では自分の思ったことを積極的に発し続けることを心がけました。そうすることでのホストファミリーとの会話の幅が広がり、充実したホームステイにつながりました。

**井関和さん**

この研修は、自分を知り、自分を大いに表現できた研修になったと思います。そして、「人と関わることは嬉しいし楽しい」と改めて気づかされました。また、意識しなくとも「楽しかった」だけでは終わることがない、学びと発見に満ちたとても充実したすばらしい研修でした。

**安藤帆志乃さん**

私は日本とリトアニアの文化の違いを知りたいという思いでこの研修に参加しました。この研修を通して、他国を知るには英語だけでなく歴史も大切だと思いました。国成り立ちや建物の種類・戦争の内容を知っていることでもっと深く学ぶことができました。

**秋松美咲さん**

私がこの研修で学んだことは、実践の大切さです。私は研修に行く前に英語を3ヶ月ほど学んでいました。ですが、分からぬ単語があったり、聞き取れないことが多くありました。このことから、私は机上の勉強も大事ではあるけど、実践も大切な学びました。

**羽賀きふねさん**

私はこの研修でコミュニケーションの大切さを学びました。私は、自分から話しかけるのは得意ではなかったけれど、この研修でそこを意識した生活を送ることで積極性が身についたと思います。それを日常に活かしていきたいです。

**園田小晴さん**

私は、お互いに歩みよる大切さをホームステイとアウシュビッツで学びました。差別をなくす鍵は、お互いに知ろうとすることだとアウシュビッツのガイドさんは言っていました。ホームステイで積極的にコミュニケーションを取り、通じ合う嬉しさを知った私はそれが理解できました。

**佐野遙さん**

私は自分から話すのが苦手です。少しでも自分から話しかけられるような積極性を身に付けるのが研修目的の一つでした。ホストファミリーとの生活で英会話をすることで自分の成長を実感することができました。これから学校生活に役立つと思います。

**斎藤菜生さん**

私はこの研修で一步踏み出すことの大切さを学びました。ホームステイ中は先生も他の生徒にも頼れないので自分で積極的に聞いたり、動いたりする必要がありました。自分から動くことができたこの経験は、大きな財産になりました。

**山内大聖さん**

僕はこの研修で「人と話すこと」が大切だと思いました。外国の人はユーモアのある人がたくさんいてとても気軽に話すことができました。自分の語学能力も向上し、人と話すことへの恥じらいも少なくなりました。いろんな人と話すことでは人は変わるとと思いました。

**橋本柚月さん**

ホームステイで約5日間過ごす中で、自分の気持ちを伝えることが大切だと気付かされました。「学び」は自分自身を成長させてくれるものだという実感も持てました。よい研修になりました。また、これから自分の人生にとっても大切な経験になりました。



9月18日　八百津町到着

9月17日　ワルシャワ市街観光



9月16日　アウシュビッツ見学
そして、もう一つの旅の目的地であるアウシュビッツ・ビルケナウ博物館へ。ナチス政権によって建てられた強制収容所跡地での目を背けたくなる史実に、戦争に対する多くの疑問も生まれました。

9月15日　お別れ会→ポーランド
楽しい時間はあつという間。ホストファミリー、そしてリトアニアでできた友人たちとのお別れの時間です。子どもたちは抱き合つました。涙を流しながら別れを惜しました。

9月13日・14日
各家庭で休日を過ごす

9月12日　学校にて授業
この日は、音楽、国語、SDGsの授業を、現地の子どもたちとともに受けました。音楽の授業では、「君が明日と呼ぶものを」をその場の全員で合唱。国境を越えた合唱に心が震えました。

9月11日　ドブケヴィチュウス学校　歓迎会
子どもたちの旅の目的地の一つ、ドブケヴィチュウス学校は、多年に渡り八百津町の中学生海外派遣事業の受け入れをしてくださっています。日本国旗を掲げた生徒たちに歓迎していただきました。



令和7年度 第19回 八百津町中学生海外派遣研修報告

「こころの成長」

団長 大鋸悟(八百津町教育委員会教育課長)

はじめに

5月の第一回説明会。出発日の9月8日が4ヵ月も先でとても長く感じられ、なかなか実感がわきませんでした。しかし、夏休みに入つて事前研修を開始し、歌、英会話、派遣先について学ぶ中で、回を重ねるごとに子どもたちの発言も増え、出発に向けて次第に盛り上がりを見せきました。

この派遣の目的は「異文化に対する理解力を養い、コミュニケーション能力を高め、歴史や文化を学び、国際的な視野を広めること、人道的行為、そして、この経験をもつて国際感覚豊かな次世代を担う若者を育成すること」です。

これを達成するためには、事前に学習し、経験を積んで、実施後には振り返って考えることが重要となります。

11日間の研修では、多くの方々に協力をいただき貴重な体験をさせていただきました。

リトアニア カウナス市

八百津町と友好交流の合意を交わしているカウナス市滞在中は、新しい建物と、歴史ある古い建物とが調和しているまちづくりや、豊かな自然、食や歌、そしてなにより人の温かさを強く感じました。

カウナス市での生徒たちは、ドブケヴィチュウス学校の全面協力で生徒の家庭にホームステイさせていただき、ホームステイ先の生徒といっしょに学校の授業に参加し、本年度初めて参加した大学講堂を利用した「SDGsにつ

いての発表会」などを体験しました。

ホームステイがおそらく一番の不安であつたであろうと思いますが、事前に各家庭と連絡を取つたため、とてもフレンドリーな初対面で、そのまま各家庭にわかれていきました。連れられる後ろ姿に向かって、プレッシャーにならないよう、心の中で「頑張れ」と見送りました。

ホームステイ先は、ドブケヴィチュウス学校の校長先生自らが経験と理解のあるご家庭を選んでくださつており、毎日の様子は校長先生経由で報告していただき、それを保護者にお知らせしていました。土・日曜日は各ホストファミリーで、国内(リトアニアの面積は北海道の8割程度)のいろいろな場所に連れて行つてくれたり、さまざまイベントを計画してくれたりしてリトアニアの生活を体験させてくれました。

最終日にはホ



♪ボーランド アウシュビツ・ビルケナウ博物館♪

八百津町に住む私たちにとって杉原千畝氏の人道的行為について学ぶことはとても大切なことです。第2次世界大戦中におきたユダヤ人大量虐殺行為、その行為に至ったきっかけや結果、当時の世界情勢などについても学習し、杉原氏の行った人道的行為がどれだけ大きなことであつたのかを知るのは重要なことと思っています。

事前に、八百津町の杉原千畝記念館で学習をしていきましたが、実際に現地のアウシュビツ・ビルケナウ博物館に行き、日本人のガイドさんから、当時の様子や収容された人たちがどういう人でどのような扱いを受けたかなど、展示物や写真、遺物や実際に収容された現場などの説明を受け、現地で実際に見ることでしか感じられない重みや悲しみを知り、平和の大切さを再認識しました。

へおわりにへ

最終日、飛行機の待ち時間を利用した最後の反省会では、単にこんなことがありましたと事実を述べるだけでなく、事実についてどう感じて、それについてどう考え、今後どう行動していきたいかなど、しつかり考えてまとめた意見を出すことができるようになり、短期間での大きな変化と成長を感じました。

また生徒たちは、出発前の”期待”、ホームステイの”不安”、実際のホームステイを経験した”楽しさ”、別れの”悲しみ”、アウシュビツツでの”痛み”、帰り着いた”安堵”など、短期間でさまざまな心の変化という経験も積み、これも大きな成長の糧となりました。



日本は島国で他国との往来も容易でないため、言語はほとんど日本語だけで生活できます。

一方、リトアニアは周辺国との間でいくつもの争いはありましたが、今はEUという枠組みの中で周辺国との往来があり、複数の言語が当たり前のように使われています。

今後グローバル社会に出て、対等に付き合っていくためには言語の学習は不可欠であり、相手の生活文化の理解も含め、今回の生活経験は大いに学びになつたと思います。10名の生徒たちの未来に大いに期待しています。

結びにあたり、ご寄附をいただいた吉田茂氏や縁を結んでいた杉原千畝氏はもとより、滞在中すべての行事に関わり面倒を見ていただきましたドブケヴィチュウス学校のリナ校長先生はじめとする先生方やカウナス市役所のみなさま、アレクソータス地区のみなさま、ホストファミリーのみなさま、事前研修を行つていただいたみなさま、そして保護者のみなさまなど、今回の研修には本当に多くの人々に関わつていただき助けていただきました。

こうした関係していただいたすべての方々に感謝して報告とさせていただきます。

※次年度の中学生海外派遣研修事業の募集は、
1月末頃を予定しています

GIGAスクール構想は、 次のステップへ――



令和7年12月末をもって第一期iPadの契約が終了となることから、令和8年1月より新しいiPad(第2期iPad)^{※3}に更新します。八百津町では子どもたちが直感的に使える・気になったときにすぐに調べられる・軽いので学校内外のどこにでも持ち運びができるというメリットがあるため、第二期においても引き続きiPadを整備します。iPadを整備することで子どもたちが学校だけでなく日常生活のあらゆる時間が学びの時間となることを狙っております。

GIGA[※]スクール構想とは、一人一台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化された創造性を育む教育を全国の学校現場で持続的に実現させる構想です。八百津町では令和3年1月から町内すべての小中学校に一人一台、全体で約750台の第一期iPad^{※2}を配布しました。



＜目指す姿＞

第2期iPadに変わっても目指す姿は変わりません。新しい時代を迎える子どもたちにとって、必要な力の育成を図るために、引き続き教育委員会として次のような姿を目指して取り組みます。

- ・物事をいろいろな角度から捉えて、考える力の向上
- ・考えたことを周りに伝える表現力の向上
- ・ICT^{※4}機器を利用し、自ら進んで学習する意欲の向上

※1 GIGA : Global and Innovation Gateway
for ALL の略称
※2 第一期iPad..令和3年1月から令和7年12月31日までを契約期間とするiPad
※3 第2期iPad..令和8年1月から令和12年12月31日までを契約期間とするiPad
※4 ICT : Information and Communication Technology (情報通信技術)
の略称



【具体的な活用方法】

・授業支援アプリ（ロイロノート）を引き続き活用することで、子ども同士で交流し考えを深めあうことができます。

・学習支援ソフト（AIドリル）が一人ひとりの得意分野と苦手分野を分析することで、子どもたちはそれぞれの力が最も伸びるような宿題に取り組みます。

・オンライン会議アプリを引き続き活用することで、病気や災害時などさまざまな事情で通学できない場合であっても学習や交流に参加できます。

・子どもたちがiPadを適切に利用できるようにWebファイルタリングソフトを引き続き使用します。

・タイピングソフトを新しく導入することで、社会で必要とされる基本的なパソコン入力操作技能を習得します。

【事業概要（第2期iPad）】

・契約期間

令和8年1月1日から令和12年12月31日まで

・事業費（5年間総額）

8588万4709円

（うち国庫補助金2245万円）

・導入端末

アップル社製iPad（第11世代）

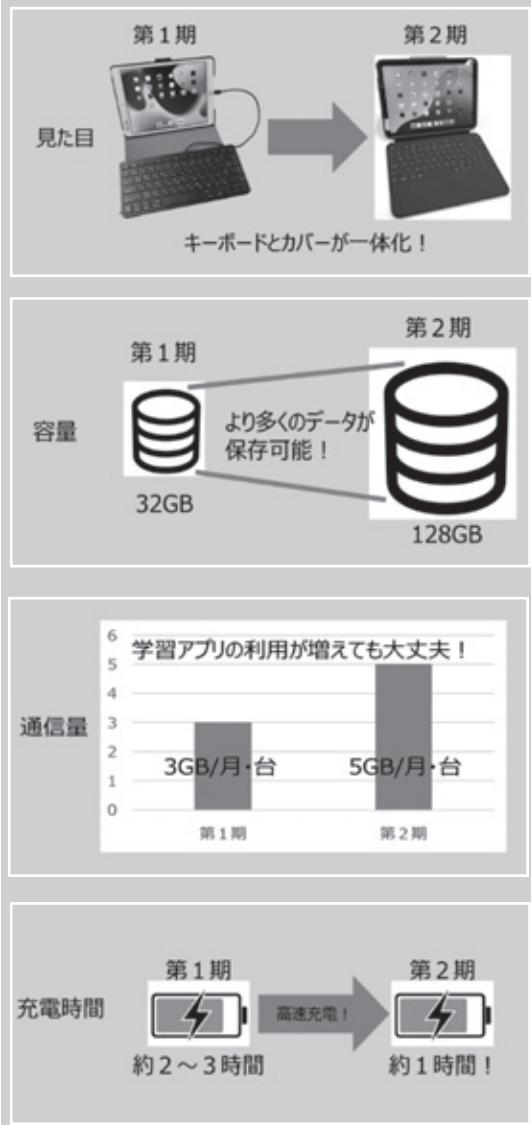
・導入台数

697台（児童生徒用・教職員用・予備用）

・主な導入アプリ

授業支援アプリ（ロイロノート）、学習支援ソフト（AIドリル）、Webファイルタリングソフト、オンライン会議アプリ、タイピングソフト

第1期iPad→第2期iPad なにが変わるの？



iPadを上手に使う子どもを目指して

第1期では、まずはiPadの使い方を覚えて「とにかく使う」というところを目標として取り組んできました。その結果、ある学校の先生からは「子どもたちも先生もiPadを使わない日はありません。今ではなくてはならないツールになっています」と聞くほどに活用が進んでいます。第2期ではただ使うだけでなく「上手に使う」というところを目指して取り組んでいきます。具体的には、iPadを活用することで今までの学習よりも子どもたちの力が伸びるような使い方を目指します。

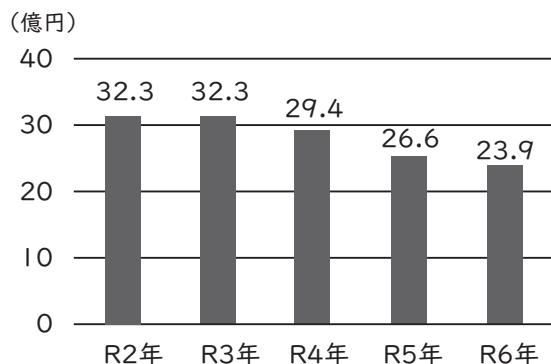
一方で第1期では課題もいくつか明らかになりました。第2期ではそれらの課題を改善することにも取り組みます。具体的な取り組みの一つとしてデジタル・シティズンシップ教育を実施します。デジタル・シティズンシップ教育とは、子どもたちがiPadをどう使うことが正しいのか自分自身で判断できるようになるための教育です。今の社会では誰もがデジタル技術を活用するようになっており、小学校・中学校からそういった技術について学ぶことは必須となっていました。そのような社会では、今度はデジタル技術を活用して得られた膨大な情報の中から正しい情報・有益な情報などを取捨選択しとめる能力が必要となります。第1期でiPadを当たり前に使うことができるようになったからこそ、次のステップの上手に使いこなせる子どもたちを目指して、教育委員会はより一層学びの充実に取り組んでいきます。

第2期iPadに変わった後の子どもたちの様子は3月号に掲載予定です。

町 債

町債とは、自治体の借金のことです。令和6年度は、防災情報無線デジタル化事業や細目北山線・久田見中央線舗装補修事業などの財源として借り入れました。残高は、償還額以下の借入を基本としていることから、計画的な返済と借入の抑制により前年度より約2億8千万円の減額となりました。

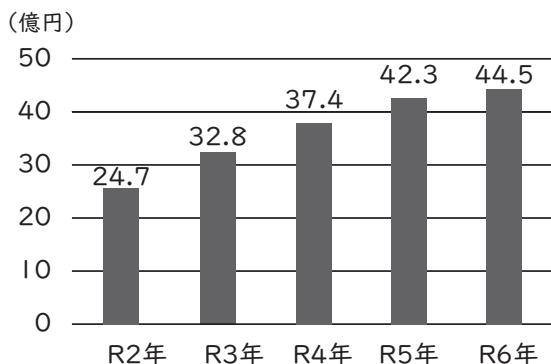
6年度町債残高(一般会計) 23億9,051万円



基 金

基金とは、自治体の貯金のことです。令和6年度は、小学校の空調設備設置工事などの小学校施設整備費や、人道の丘公園シンボルモニュメント補修工事費などの財源として取り崩しました。残高は、今後の事業のための積立てとあわせて、前年度より約2億2千万円の増額となりました。

6年度基金残高(一般会計) 44億4,607万円



決算を家計に例えてみると…

一般会計の決算を収入500万円の家計に例えました。※()内は前年度数値

収 入	
親からの支援(国や県からの交付金)	283万円(278)
給料(町税や使用料・手数料)	161万円(166)
銀行からの借入れ(国からの借金)	11万円(11)
去年からの繰越し(繰越し金)	32万円(36)
貯金の取崩し(基金繰入金)	13万円(9)
合 計	500万円(500)

支 出	
光熱水費(施設の光熱水費・委託料)	162万円(164)
食費(職員の給与や議員の報酬)	105万円(98)
家の修理(建物や道路の工事)	48万円(39)
医療費(医療費助成や子育て支援)	60万円(57)
子どもへの仕送り(他会計への支出)	23万円(22)
借金の返済(国や銀行への借金返済)	31万円(32)
貯金など(基金の積立て)	38万円(55)
合 計	467万円(467)

解説

収入では、親からの支援が多くを占めており、給料だけではやりくりができないため、借金や貯金の取崩しで補っている状況です。

支出では、光熱水費が最も多くを占めています。その他に、食費・医療費・借金の返済は、家計でも行政運営でも毎年必要となる経費ですが、この負担が大きいほどやりくりも大変です。また、家に壊れた箇所があれば修理をしなければなりませんし、将来に備えて貯金をする必要もある中、なんとか家計をやりくりしている状況といえます。

今後ゆとりをもって暮らしていくためには、給料となるお金を少しでも多く調達し、支出を見直して節約していくことが必要です。

収入との差額
(33万円)は、
翌年度の財源
になります。



令和6年度決算をお知らせします

令和6年度の一般会計および特別会計の決算が、9月に開催された町議会で承認されました。

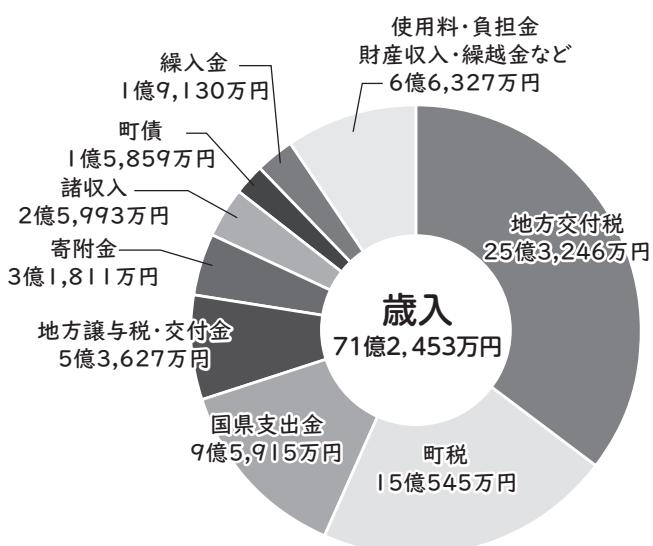
みなさまから納めていただいた税金や国・県からの交付金などが、どのように使われたのか、一般会計を中心にお知らせします。

会計別決算(金額の表記は、1万円未満を四捨五入しています)

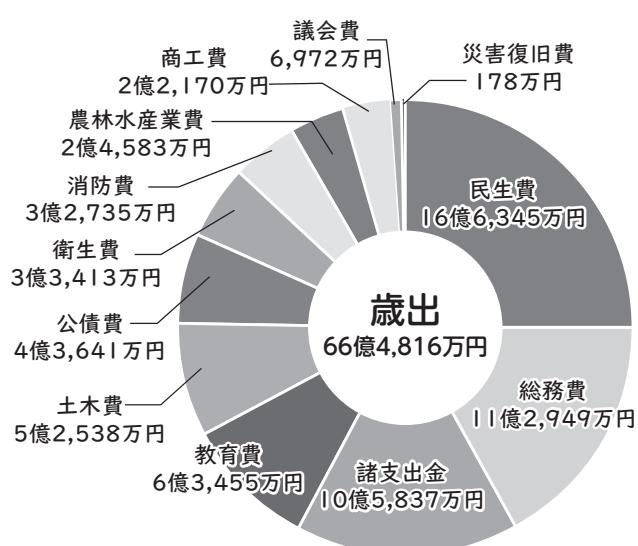
会計の区分	歳入	歳出
一般会計	71億2,453万円	66億4,816万円
特別会計	国民健康保険	12億3,500万円
	後期高齢者医療	2億3,513万円
	介護保険	12億4,830万円
合計	98億4,296万円	93億3,503万円



一般会計歳入
(1年間に入ってきたお金)



一般会計歳出
(1年間に使ったお金)



令和6年度は、歳入、歳出ともに増加し、歳入2.3%増、歳出2.2%増となりました。主な事業として、防災・安全交付金事業（道路の維持管理工事）や、ハヤブサ・ミュージアム整備事業（情報発信施設の新設）、5年ぶりに再開された中学生海外派遣事業などを行いました。



役場

から

お知らせ

☎ 43-2111 FAX 43-0969 HP <https://www.town.yaotsu.lg.jp/>

補助金最大100万円!新婚世帯を応援します! 八百津町結婚新生活支援補助金

町では、夫婦ともに39歳以下の新婚世帯を応援し、地域における少子化対策の推進を図るため、住宅取得費用、住宅のリフォーム費用、住宅賃借費用および引越費用の一部を補助します。

【申請期間】

令和7年4月1日から令和8年3月31日



【対象となる世帯】

- ・令和7年1月1日から令和8年3月31日までに婚姻届を提出し、受理された夫婦
- ・申請日において、夫婦ともに八百津町内の住宅に居住し、住民登録を行っていること
- ・夫婦ともに交付決定を受けた日から5年以上八百津町内に定住すること

※上記の他にも要件がございます、詳しくは下記の二次元コードから町ホームページをご確認ください

【対象となる費用】

令和7年4月1日から令和8年3月31日までに支払った次の費用が対象です。

- | | |
|------------|-------------|
| ・新規の住宅取得費用 | ・住宅のリフォーム費用 |
| ・新規の住宅賃借費用 | ・結婚に伴う引越費用 |

▼ホームページはこちら



【補助金額】

	対象費用	補助上限額
補助1	住宅取得費用、リフォーム費用、引越費用の合計	1世帯 100万円
補助2	住宅賃借費用、引越費用の合計	1世帯 60万円
補助3	引越費用のみ	1世帯 30万円

この補助金は、「住宅金融支援機構【フラット35】地域連携型」と連携しています。【フラット35】地域連携型を利用して借り金利を一定期間引き下げる制度です。詳細は住宅金融支援機構ホームページ(<https://www.jhf.go.jp>)をご覧ください。

問 総務課 企画行政係(内線2213)

特設人権相談所を開設します

町では、特設人権相談所(悩み事相談)を開設し、人権擁護委員が相談を受け付けます。相談無料で予約不要、秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。

時 12月5日(金) 午後1時から4時
場 ファミリーセンター2階(研修室第1・2)

問 総務課 企画行政係(内線2213)

障がい者の自立と社会参加の実現へ ～12月3日から9日は「障害者週間」です～

「障害者週間」は、平成16年6月の障害者基本法の改正により、「国民の間に広く障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障害者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めること」を目的として設定されました（内閣府ホームページ「障害者週間とは」から抜粋）。

それに合わせて、当町では12月3日から9日まで人道の丘公園にある「命のビザモニュメント」を障害者週間のイメージカラーであるイエロー（黄色）にライトアップします。

令和6年度に当町で策定した「第6次八百津町障がい者福祉計画」における基本理念は、“すべての町民が障がいの有無にかかわらず 等しく人権を持つかけがえのない個人として尊重され 地域で共生するまちの実現”です。町民一人ひとりが互いに人格と個性を尊重し合って共生できる社会をつくりましょう。

【ライトアップ】

時 実施期間：12月3日（水）から9日（火）／点灯時間：日没後から午後9時まで

場 人道の丘公園「命のビザモニュメント」（第4駐車場横）

また、判断能力が不十分な高齢者、障がい者などの相談や、権利擁護のために必要な支援が行えるよう、「八百津町成年後見相談センター」を健康福祉課内に設置しています。

この相談センターは、障がいや高齢、病気などの理由から、その人らしい生活を送る上で大切なことを自ら主張し、選択し、決めていくことが困難な方々の権利を守るための相談窓口です。

お金の管理がうまくできない、福祉サービスのことがよく分からず、頼れる親族がいなくて将来が心配など、お困りの際はご相談ください。些細なことでも、お気軽にお声掛けください。

問 健康福祉課 福祉係（内線2563・2564）

八百津町地域包括支援センター（内線2566・2567）

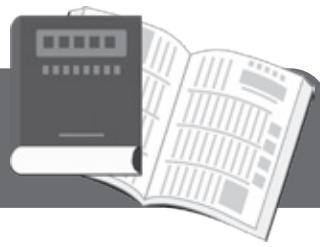
DVや性暴力に気づいたら 相談されたら -そのとき、私たちにもできることがある。- 11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です



あなたの考えや気持ちを押し付けず、まず寄り添って話を聞くことから始めてみませんか。そして、どんな時も「あなたは悪くないよ」と伝えてください。年齢・性別を問わず相談できる窓口があることも伝えてください。

- 性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター #8891（はやくワンストップ）
- DV相談ナビ #8008（はれれば）
- 性犯罪被害相談電話（警察庁） #8103（ハートさん）

男女共同参画ブックフェアを開催します！ みのかも定住自立圏 男女共同参画推進事業



みのかも定住自立圏第3次共生ビジョン「男女共同参画推進事業」の啓発活動および11月に行われている「女性に対する暴力をなくす運動」に関連して、男女共同参画に関する図書コーナーを設置し、関連書籍をご紹介します。

- 時 11月25日(火)から12月24日(水)まで
 午前10時から午後6時まで
 ※休館日(毎週月曜日・第3日曜日)を除く
- 場 ハ百津町中央公民館図書室
 ハ百津町ファミリーセンター2階
 ☎43-0390
- 問 総務課 企画行政係(内線2214)

<男女共同参画社会とは・・・>

誰もが性別にかかわらず、個性と能力を発揮でき、生きがいのある充実した生活を送ることができる社会を言います。

固定的な男らしさや女らしさではなく、お互いに個性を尊重し認め合う社会を実現するためには、みなさま一人ひとりの意識も大切です。

この機会にぜひ考えてみませんか？

リフィル処方箋を利用してみよう！



令和4年4月からリフィル処方箋制度が始まりました。医師の診療で症状が安定しており、長期間処方が可能と判断された患者へ、最大3回まで医療機関を受診せずに薬局で薬を受け取ることができる制度です。

リフィル処方箋を利用すると・・・

医療機関を受診する回数が少なくなり、通院負担を軽減でき、医療費の適正化にもつながります。ただし、投薬量に制限のある医薬品や湿布薬などは対象外になります。リフィル処方箋を受け取っていても症状などの変化があった場合は、医師の診療を受けましょう。

納期のお知らせ

●12月1日 納期限●

固定資産税 3期分
 国民健康保険税 5期分
 介護保険料 5期分
 後期高齢者保険料 5期分
 保育料・副食費 11月分
 児童クラブ利用料 11月分
 水道料 11月分
 住宅使用料 11月分

●12月25日 納期限●

月末ではないのでご注意ください。
 国民健康保険税 6期分
 介護保険料 6期分
 後期高齢者保険料 6期分
 保育料・副食費 12月分
 児童クラブ利用料 12月分
 水道料 12月分
 住宅使用料 12月分

※口座振替をご利用の方は残高をご確認ください。

シルバー人材センター実績報告

9月	件 数	86件
	就 労 人 員	774人(実72人)
	就 労 時 間	2,613.50時間
	受 託 金 額	3,679,422円
シルバー人材センター ☎43-5567		

令和7年11月1日現在の人口

	人 口	男 性	女 性	世帯数
総人口	9,725人	4,702人	5,023人	4,251世帯
(日本人)	9,532人	4,626人	4,906人	4,138世帯
(外国人)	193人	76人	117人	113世帯

※混合世帯は日本人世帯に含まれます。



岐阜県広報



岐阜県からのお知らせ

点字版・音声版をご希望の方は、県庁広報課へご連絡ください
音声版には、CD(デジタル編集)での提供と音声用のテキストデータの配信もあります

① 今月のピックアップ情報

旅券(パスポート)申請手数料の納付方法が新しくなります

旅券手数料は、窓口申請の場合、収入印紙(国手数料分)と県収入証紙(県手数料分)を購入して納付いただいているが、本年末の県収入証紙販売終了を契機として、県手数料に新たな納付方法が加わります。

①キャッシュレス決済

県旅券センター内の専用端末から、電子マネーなどで納付する方法(12月1日運用開始)

②納付書による現金納付

申請時にお渡しする納付書により県内のコンビニエンスストアで納付する方法(令和8年1月5日運用開始)

※購入済みの県収入証紙をお持ちの場合は、
令和8年9月30日まで使用できます。

※国手数料には引き続き、収入印紙の購入が必要です。ただし、電子申請の場合は、国・県手数料のクレジットカード一括払いができますので、収入印紙の購入が不要となります。

●問/県旅券センター ☎058(277)1000



●県の人口

1,897,676人(752人減)

※令和7年9月1日現在
※()内は前月との比較県政広報テレビ番組
「ぎふ県政ほっとライン」ミナモだより【岐阜県広報】
「@Gifu_kouhou」【公式】岐阜県広報
「@prefgifu」岐阜県
「@gifu_gifu」▶▶

岐阜県広報

ぎふチャン(8ch)データ放送
「岐阜県からのお知らせ」配信中!

令和7年度地方連携推進フォーラムin岐阜 一般公開フォーラム

「地域で高齢者や障がい者などを見守る・支える仕組みづくり」について、地域の消費者問題に携わる消費者団体や行政をはじめとする多様な主体が連携・協働し、取組を進める「きっかけの場」「つながりの場」として開催します。歴史家の磯田道史さんのトークショーも行いますので、ぜひお申し込みください。

●とき/令和8年1月7日(水)13:00~15:45

●ところ/県庁ミナモホール(岐阜市)

●定員/会場450名(先着順)

※無料、オンラインによる視聴も可

●申込方法/申込フォーム、電話

●申込締切/12月22日(月)

●問/地方連携推進フォーラム運営事務局

☎090(9336)1445(平日10:00~18:00)

メール:renkeiforum@creativefactory-co.jp



情報ボックス



県広報は県公式ウェブサイト、広報紙ポータルサイト「マイ広報紙」・「岐阜イーブックス」、広報紙アプリ「マチロ」でも公開中!
※掲載している二次元コードは、スマートフォンの機種やアプリなどによって、読み込めない場合があります

アイコン
説明

催
し

募
集

資
格・研
修

その
他



全国人工衛星・探査機模型製作コンテスト作品展

一次審査を通過した全国の高校生(7組)が製作した惑星探査機などの模型を展示します。最終日には、宇宙分野の有識者による審査会を開催します。

- とき/12月6日(土)~2月1日(日)
- ところ/岐阜かかみがはら航空宇宙博物館(各務原市)
- 料金/無料(別途入館料が必要)
- 問/県航空宇宙産業課☎058(272)8837



年末年始地域安全運動を実施します

「ゆく年くる年 みんなで守ろう 地域の安全」をスローガンに、地域の皆さまと関係機関が連携して地域安全活動を強化し、安全で平穏な新年を迎えることを目的として実施します。防犯意識を高め、犯罪のない明るい新年を迎えましょう。

- とき/12月11日(木)~1月5日(月)
- 問/県警生活安全総務課

☎058(271)2424



就農・就業相談会「ぎふアグリチャレンジフェア」を開催

岐阜県内の就農や、農業法人への就業を希望される方などを対象とした、就農・就業相談会を開催します。(無料)

- とき/令和8年1月24日(土)13:00~16:00
- ところ/OKBふれあい会館(岐阜市)
- 申込方法/ウェブサイト
(予約なしでの当日参加も可能)
- 申込期限/令和8年1月22日(木)
- 問/ぎふアグリチャレンジ支援センター

☎058(215)1550



ぎふマリッジサポートセンター会員募集中!

ぎふマリッジサポートセンターは、マッチングシステムを活用したお見合いのサポートや、婚活イベント情報のお知らせなど、さまざまな取組を通じて結婚を希望される方を後押ししています。会員は常時募集中!

ぜひご登録ください。(料金無料)

- 問/ぎふマリッジサポートセンター

☎058(201)0141



「働いてもらい方改革」優良事例集(第三弾)について

県では、働く人の目線に立ち、柔軟で働きやすい環境を整えることで、労働力確保と生産性向上を目指す「働いてもらい方改革」を推進しています。企業の取組の参考としていただくため、県内企業の先進的な取組をまとめた優良事例集(第三弾)を公表し



詳細はこちら

- 問/県未来創成課

☎058(272)8141



年末ジャンボ宝くじの購入は県内!

皆さんに県内で購入していただいた宝くじの販売額のうち、約40%が県の収入となり、市町村振興や少子高齢化対策など、身近なところで役立てられています。宝くじはぜひ県内の売り場か宝くじ公式サイトでご購入ください。

- 発売期間/11月21日(金)~12月23日(火)
- 問/県財政課



この情報は令和7年10月31日現在のものです。
県庁広報課 ☎058(272)1111(代) FAX058(278)2506

スマホやタブレットで
広報紙が読める



広報紙をPC・スマホで
@マイ広報紙



電子書籍ポータルサイト
@岐阜イーブックス



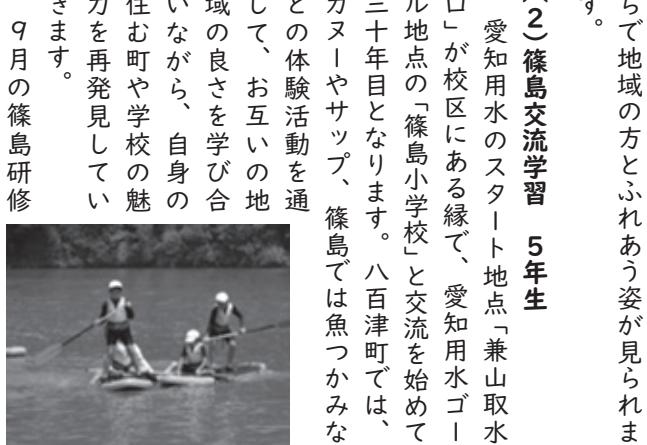
マチを好きになるアプリ
@マチロ

つながり 広がる
みんなでつくる
錦津小

錦津小学校



「おいしい錦津茶～！」「おいしそぎで、腰をぬかしますよ～！」と子どもたちの明るい声が響きます。「わしらが腰をぬかしたらたいへんだわ」と地域の方のつっこみ。これは、錦津コミュニティセンターきらりで行つたお茶の試飲会での子どもたちと地域のお年寄りとのやり取りです。「コロナ禍では、みんな下を向いて静かに登下校してたけれど、今は元気な声が戻ってきてうれしい」と話してくださいました。本校の子どもたちの笑顔の源は、さまざまな地域の方との関わりです。この活動を紹介します。



「おいしい錦津茶～！」「おいしそぎで、腰をぬかしますよ～！」と子どもたちの明るい声が響きます。「わしらが腰をぬかしたらたいへんだわ」と地域の方のつっこみ。これは、錦津コミュニティセンターきらりで行つたお茶の試飲会での子どもたちと地域のお年寄りとのやり取りです。「コロナ禍では、みんな下を向いて静かに登下校してたけれど、今は元気な声が戻ってきてうれしい」と話してくださいました。本校の子どもたちの笑顔の源は、さまざまな地域の方との関わりです。この活動を紹介します。

1. はじめに

2. 地域と共に行う学校行事

(1) お茶摘み会

錦津小学校にはお茶畠があり、毎年5月にお茶摘み会を行います。この行事は昭和三十三年から続く伝統の行事です。学校運営協議会の方々にも協力して頂きながら、茶園を管理し、お茶摘みを実施します。地域の方にも参加を募り、地域の方とともに「茶摘み」。あちらこちらで地域の方とふれあう姿が見られます。

八百津編では、篠島の子たちにカヌーの乗り方を教える役になります。そのため、7月には町職員の方から基本的な乗り方を

にカヌーの乗り方を教える

役になります。

月には町職員

の方から基本

的な乗り方を

教える

役になります。

1月には、ど

んど焼きを行

ります。子どもたちは自分が書いた書き初めの紙

を竹の枝につけ、

それが燃える炎

の様子を眺め、

日本の伝統的行

事に触れます。

どんどん焼きの事前

の準備や片付けは、地域学校協働本部のみ

なさまでご協力いただいています。

1月には、ど

んど焼きを行

ります。子どもたちは自分が書いた書き初めの紙

を竹の枝につけ、

それが燃える炎

の様子を眺め、

日本の伝統的行

事に触れます。

どんどん焼きの事前

の準備や片付けは、地域学校協働本部のみ

なさまでご協力いただいています。

1月には、ど

んど焼きを行

ります。子どもたちは自分が書いた書き初めの紙

を竹の枝につけ、

それが燃える炎

の様子を眺め、

日本の伝統的行

事に触れます。

どんどん焼きの事前

の準備や片付けは、地域学校協働本部のみ

なさまでご協力いただいています。

1月には、ど

んど焼きを行

ります。子どもたちは自分が書いた書き初めの紙

を竹の枝につけ、

それが燃える炎

の様子を眺め、

日本の伝統的行

事に触れます。

どんどん焼きの事前

の準備や片付けは、地域学校協働本部のみ

なさまでご協力いただいています。

1月には、ど

んど焼きを行

ります。子どもたちは自分が書いた書き初めの紙

を竹の枝につけ、

それが燃える炎

の様子を眺め、

日本の伝統的行

事に触れます。

どんどん焼きの事前

の準備や片付けは、地域学校協働本部のみ

なさまでご協力いただいています。

1月には、ど

んど焼きを行

ります。子どもたちは自分が書いた書き初めの紙

を竹の枝につけ、

それが燃える炎

の様子を眺め、

日本の伝統的行

事に触れます。

どんどん焼きの事前

の準備や片付けは、地域学校協働本部のみ

なさまでご協力いただいています。

1月には、ど

んど焼きを行

ります。子どもたちは自分が書いた書き初めの紙

を竹の枝につけ、

それが燃える炎

の様子を眺め、

日本の伝統的行

事に触れます。

どんどん焼きの事前

の準備や片付けは、地域学校協働本部のみ

なさまでご協力いただいています。

1月には、ど
んど焼きを行
ります。子どもたちは自分が書いた書き初めの紙
を竹の枝につけ、
それが燃える炎
の様子を眺め、
日本の伝統的行
事に触れます。

どんどん焼きの事前

の準備や片付けは、地域学校協働本部のみ

なさまでご協力いただいています。

1月には、ど

んど焼きを行

ります。子どもたちは自分が書いた書き初めの紙

を竹の枝につけ、

それが燃える炎

の様子を眺め、

日本の伝統的行

事に触れます。

どんどん焼きの事前

の準備や片付けは、地域学校協働本部のみ

なさまでご協力いただいています。

1月には、ど

んど焼きを行

ります。子どもたちは自分が書いた書き初めの紙

を竹の枝につけ、

それが燃える炎

の様子を眺め、

日本の伝統的行

事に触れます。

どんどん焼きの事前

の準備や片付けは、地域学校協働本部のみ

なさまでご協力いただいています。

1月には、ど

んど焼きを行

ります。子どもたちは自分が書いた書き初めの紙

を竹の枝につけ、

それが燃える炎

の様子を眺め、

日本の伝統的行

事に触れます。

どんどん焼きの事前

の準備や片付けは、地域学校協働本部のみ

なさまでご協力いただいています。

1月には、ど

んど焼きを行

ります。子どもたちは自分が書いた書き初めの紙

を竹の枝につけ、

それが燃える炎

の様子を眺め、

日本の伝統的行

事に触れます。

どんどん焼きの事前

の準備や片付けは、地域学校協働本部のみ

なさまでご協力いただいています。

1月には、ど

んど焼きを行

ります。子どもたちは自分が書いた書き初めの紙

を竹の枝につけ、

それが燃える炎

の様子を眺め、
日本の伝統的行
事に触れます。

どんどん焼きの事前

の準備や片付けは、地域学校協働本部のみ

なさまでご協力いただいています。

1月には、ど

んど焼きを行

ります。子どもたちは自分が書いた書き初めの紙

を竹の枝につけ、

それが燃える炎

の様子を眺め、

日本の伝統的行

事に触れます。

どんどん焼きの事前

の準備や片付けは、地域学校協働本部のみ

なさまでご協力いただいています。

1月には、ど

んど焼きを行

ります。子どもたちは自分が書いた書き初めの紙

を竹の枝につけ、

それが燃える炎

の様子を眺め、

日本の伝統的行

事に触れます。

どんどん焼きの事前

の準備や片付けは、地域学校協働本部のみ

なさまでご協力いただいています。

1月には、ど

んど焼きを行

ります。子どもたちは自分が書いた書き初めの紙

を竹の枝につけ、

それが燃える炎

の様子を眺め、

日本の伝統的行

事に触れます。

どんどん焼きの事前

の準備や片付けは、地域学校協働本部のみ

なさまでご協力いただいています。

1月には、ど

んど焼きを行

ります。子どもたちは自分が書いた書き初めの紙

を竹の枝につけ、

それが燃える炎

の様子を眺め、

日本の伝統的行

事に触れます。

どんどん焼きの事前

の準備や片付けは、地域学校協働本部のみ

なさまでご協力いただいています。

1月には、ど

んど焼きを行

ります。子どもたちは自分が書いた書き初めの紙

を竹の枝につけ、

それが燃える炎

の様子を眺め、
日本の伝統的行
事に触れます。

どんどん焼きの事前

の準備や片付けは、地域学校協働本部のみ

なさまでご協力いただいています。

1月には、ど

んど焼きを行

ります。子どもたちは自分が書いた書き初めの紙

を竹の枝につけ、

それが燃える炎

の様子を眺め、

日本の伝統的行

事に触れます。

どんどん焼きの事前

の準備や片付けは、地域学校協働本部のみ

なさまでご協力いただいています。

1月には、ど

んど焼きを行

ります。子どもたちは自分が書いた書き初めの紙

を竹の枝につけ、

それが燃える炎

の様子を眺め、

日本の伝統的行

事に触れます。

どんどん焼きの事前

の準備や片付けは、地域学校協働本部のみ

なさまでご協力いただいています。

1月には、ど

んど焼きを行

ります。子どもたちは自分が書いた書き初めの紙

を竹の枝につけ、

それが燃える炎

の様子を眺め、

日本の伝統的行

事に触れます。

どんどん焼きの事前

の準備や片付けは、地域学校協働本部のみ

なさまでご協力いただいています。

1月には、ど

んど焼きを行

ります。子どもたちは自分が書いた書き初めの紙

を竹の枝につけ、

早めの
ライト点灯を
心がけましょ



あれだけ暑かつた夏も嘘のよう寒くなり、それともに日没の時間も大変早くなりました。暗くなるのが早くなると、その交通事故も増えがちです。そこで、今月のシリーズ防災安全では、これから季節に気をつけていただきたい早めのライト点灯についてご紹介します。

早速ですが、みなさまは自動車を運転する際に、何時くらいにヘッドライトを点灯させていますか？今の時期は一年のうちでも一番日没の時間が早く、午後4時30分くらいには、すでに薄暗くなっていると思います。ということは、薄暗い午後4時くらいだと早すぎると思う方もいるかもしれません。特に、日没直前の薄暗くなつてきたくらいの時間帯は、運転者の目線からはそこまで暗さを感じないため、ライトを点灯していい場合が多いですが、実はそのくらいの時間帯が一番危ないのです。

少し思い出してみてください。薄暗い時間帯に無点灯の自動車は、しつかりカーブミラーに映っているでしょうか。日陰の道から出てくる無点灯の自動車に気付かずヒヤッとしたことはないでしょ？ヘッドライトは前照灯というように「前

を照らす灯り」なのですが、暗くて前が見えにくい時にだけ使用するものではありません。対向車をはじめとした自分以外の存在に対して、「自分はここにいますよ」ということをアピールするためのものもあります。早めにライト点灯していれば、先ほど例に出したような場合でも、より早めに対向車などに自分の存在を認識してもらえ、事故の防止にもつながります。

また、みなさまが乗っている自動車の色は何色ですか？黒や紺のよう暗めの色ではありませんか？もしも暗めの色の場合は、薄暗い時間帯は特に見えにくくなつてしましますので、他の色の自動車よりも早めにライト点灯することを意識しましょう。周りがライト点灯したから自分も点灯するのではなく、自分からライト点灯することで、周りの人にライト点灯を促すくらいの気持ちでいるのがいいかもしれませんね。

早めのライト点灯は自動車に限ったことはありません。歩行者や自転車についても、自分の存在をアピールするためには、早めにライトを点灯することは大切です。「暗くなつたから」、「周りがライトを点灯しているから」では遅いです。今日からは少し意識を変えて、暗くなる前に、周りが点灯するよりも前に、まず自らするように心がけましょ。

最近の車は遮音性も高く、サイレンに気付きにくくなっています。緊急車両に遭遇したら、少し窓を開けてみてください、マイクでご協力をお願ひすることもあります。

緊急車両は現場や病院に早く行くために走行していますが、急いでいるわけではありません。安全な走行を最優先に行います。緊急車両に遭遇したからといって、慌てる必要はありません。



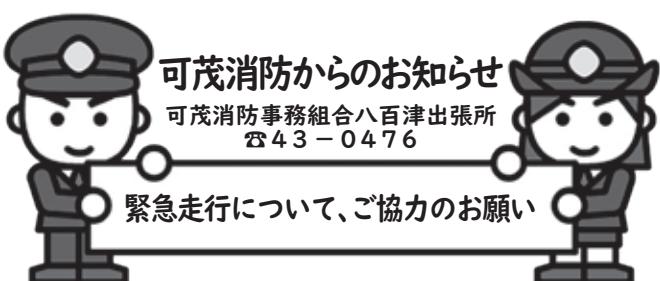
可茂消防からのお知らせ

可茂消防事務組合八百津出張所
☎43-0476

緊急走行について、ご協力のお願い

進路を譲る
一時停止

- ・道路左側に寄り、進路を譲ります。
- ・危険ですので、急には止まらないでください。
- ・見通しの悪い場所で止まらないでください。



道路交通法により、緊急車両（救急車や消防車など）は一般車両よりも優先的に走行する権利が与えられています。

■お問い合わせ
防災安全室（内線2232）

オレンジサークル(認知症介護者家族の会)

※予約不要(無料)

と き:12月16日(火)

午後1時30分から3時

と こ ろ: ファミリーセンター 2階 講義室

講 師: 精神保健福祉士 白井 潤一郎 氏

テ マ: 認知症をもっと知りましょう

内 容: ~気持ちの整え方について~

精神保健福祉士が、介護中や介護後の気持ちの整え方についてお話しします。

認知症のことをもっと知りたい、理解したい方はお気軽にご参加ください。

こころの相談 ※要予約(無料)

と き:12月16日(火)

午後3時から

と こ ろ: ファミリーセンター 2階 講義室

相談員: 精神保健福祉士 白井 潤一郎 氏

対象者: 町内在住の方

普段の生活の中で不安な気持ちになることはありませんか。自分自身や家族の困りごと、心配なことなどご相談ください。秘密は厳守します。

高齢者あんしん訪問

<八百津地区>

と き:12月 9日(火) 午後1時から

<北山地区>

と き:12月23日(火) 午後1時から

職員が上記の日程で訪問します。日常生活上で気になることや悩みごとなど相談したいことがありましたら、前日までにご連絡ください。



○お申し込み・お問い合わせ先

地域包括支援センター ☎43-3267

(平日:午前8時30分から午後5時15分)

No.153

シリーズ 包括支援

こんにちは!

地域包括支援センターです!

12月の予定



冬場の入浴、安全第一で!

寒さが身に染みる季節、温かいお風呂は心身を癒す至福の時間ですね。しかし、高齢者の方にとって、冬場の入浴は思わぬ事故につながることもあります。

ヒートショックにはご注意を

暖かい部屋から寒い脱衣所、熱いお湯に入ることで、血圧が急激に変動し、体に大きな負担がかかることがあります。これが「ヒートショック」です。

安全に入浴するために

- ・入浴前: 脱衣所や浴室を暖め、コップ一杯のお水を飲みましょう。ご家族に一声かけてから入るのも安心です。
- ・入浴中: お湯の温度は41℃以下、時間は10分程度を目安に。湯舟から出る時は、ゆっくり立ち上がりましょう。
- ・もしも体調が悪いと感じたら、無理せず入浴を中止してください。

住まいの工夫も大切

浴室に手すりを設置したり、滑り止めマットを敷くのも効果的です。ご心配な方は、八百津町地域包括支援センターまでご相談ください。

参考:消費者庁(高齢者の入浴事故に関する情報)

12月

加茂休日急患診療所



【病院】受付時間: 午前9時から午後4時30分

7日(日)土屋クリニック ☎28-5955

14日(日)安田内科クリニック ☎27-5088

21日(日)日江井外科 ☎25-2624

28日(日)中部国際医療センター ☎66-1100

31日(水)太田メディカルクリニック ☎26-2220

【歯科医院】受付時間: 午前9時から午後1時

7日(日)ふくろう歯科クリニック ☎66-2960

14日(日)しまデンタルクリニック ☎66-5900

21日(日)おおともデンタルクリニック ☎28-0418

28日(日)加藤歯科医院 ☎25-2641

31日(水)古瀬歯科医院 ☎43-2333

子育て情報ひろば

12月の行事予定

入園前のお子さまとパパ、ママ、祖父母のみなさまの子育てを応援します！



子育て支援センター
☎43-2111(内線2582)
教育課(乳幼児学級)
☎43-2111(内線2518)
八百津保育園 ☎43-0196
錦 津保育園 ☎43-0449
久田見保育園 ☎45-1276
和 知保育園 ☎43-0519

行事名	とき	ところ	内容
乳幼児相談	12月15日(月) 午前10時から11時	子育て支援センター 2F学童室	身長・体重・発育相談。 保健師・栄養士が対応します。
ママカフェ	12月15日(月) 午前10時から11時30分		保護者さん同士でお話をしましょう。 1人100円でご利用いただけます。
乳幼児学級	～クリスマス会～ 12月3日(水) 午前10時から11時	子育て支援センター 2F学童室	学級生以外の方の参加もできます。
	～手形アート～ 12月18日(木) 午前10時から11時	子育て支援センター 2F学童室	先着40組 材料代400円です。 学級生以外の方も参加できます。
子育て 支援センター	12月8日(月)から12日(金)	子育て支援センター 2F子育て支援室	おべんとうバスの遊具で遊べます。
	12月23日(火)		わくわくタイム 体操やふれあい遊び みんなで遊びましょう！ 午前10時30分からです。
<p>《開所日》月～金曜日(土・日・祝日はお休み) 《とき》午前9時から正午/午後1時から5時(午後4時45分お片付け) ※町外の方も利用ができます♪お友だちを誘って遊びに来てくださいね！ ※読み聞かせの日はゆうゆう通信でお知らせします</p>			

子育てあれこれ！

失敗したくない。間違えたくない。誰もがそう思うでしょう？でもね、私は子どもたちにこう言います。

「いっぱい失敗して、失敗したからやり直せるチャンスやで」「やり直しの回数とやり直す力。それが多ければ多いほど、大人になったら無敵やで！」

失敗をやり直したら、成功体験に変わります。失敗をそのままにしていたら失敗体験のままです。これは大人でも親でも同じです。

[お母さんを支える言葉]より 清流出版
木村泰子 大阪市立大空小学校初代校長

子育て支援センターより

広場の清掃・片付けのため
12月26日(金)正午までとさせていただきます。
年始は1月5日(月)からです。

乳幼児学級より

クリスマス会

学級生以外の方の参加もできます。
12月3日(水)午前10時より
子育て支援センター2F学童室
お待ちしております。



昨年の様子



手形アート



作品例です

12月18日(木)午前10時より
子育て支援センター2F学童室

お子さまの手形や足形で可愛い作品
が作れますよ。材料代は400円で、
学級生以外の方も参加できます。
また、Instagramから作品例を見
ることができます(ID: fuwari20166)。

熱い声援をお願いします！
MAG-CUP少年サッカー交流大会



この大会は、三重県(Mie)・愛知県(Aichi)・岐阜県(Gifu)の東海環状自動車道が通過する市町が主体となり、東海環状自動車道沿線地域の連携交流強化を図り、次代を担う少年(小学生)がサッカーを通じて、友情と親睦を深め交流の輪を広げるために開催するものです。

第27回となる今年の大会は、員弁運動公園(いなべ市員弁町楚原936)を主会場に開催し、東海環状自動車道が通過する各市町から32チームが出場します。

八百津町からは八百津FCジュニアサッカー少年団が出場します。ぜひ、元気にプレーする少年たちに声援を送ってください。

時 場

【12月13日(土)】予選リーグ

＜午前＞

9時00分	開会式	員弁運動公園サッカー場
10時30分	予選リーグ	員弁運動公園サッカー場
〃		員弁運動公園運動場
10時45分	〃	北勢中学校運動場
〃		城山多目的グラウンド

＜午後＞

3時05分 予選リーグ 終了



【12月14日(日)】決勝トーナメント

＜午前＞

9時45分	準々決勝	員弁運動公園サッカー場
〃		員弁運動公園運動場

＜午後＞

0時45分	決勝	〃
2時00分	閉会式	〃

【主催】 MAG-CUP少年サッカー交流大会実行委員会
【問】 いなべ市建設部高速道路対策課

☎0594-86-7836

不動産の相続登記が義務化されました！

「所有者不明土地」の解消に向けて、不動産の相続登記が義務化されました。相続によって不動産を取得した相続人は、相続したことを知った日から3年以内に相続登記をする必要があります(すでに発生している過去の相続も義務化の対象です)。正当な理由なく義務に違反した場合、10万円以下の過料が科される可能性があります。なお、不動産の価額が100万円以下の土地は、令和9年3月末日まで登録免許税が課されません。

詳しくは右記の二次元コードを
ご確認ください。▶



【問】 岐阜地方法務局
☎058-245-3181

「岐阜県最低賃金」が改正されました

時間額 1,065円(64円アップ)
令和7年10月18日から

岐阜県最低賃金は、年齢に関係なく、パートや学生アルバイトなどを含め、県内で働くすべての労働者に適用されます。ただし、下欄に掲げる産業に従事する労働者(一部適用除外あり)は、該当する特定(産業別)最低賃金が適用されます。使用者も、労働者も、1時間当たりの賃金額が最低賃金額以上となっているかどうか、必ず確認しましょう。詳しくは、岐阜労働局賃金室またはお近くの労働基準監督署までお尋ねください。

岐阜県の特定(産業別)最低賃金		
自動車・同附属品 製造業	時間額 1,117円	令和7年 12月21日から
※自動車・同附属品製造業の事業場については、令和7年12月20日までは岐阜県最低賃金が適用されます		
電子部品・デバイス ・電子回路、電気機械器具、情報 通信機械器具製造業		左記産業については、改正はありません。岐阜県最低賃金が適用されます。
航空機・同附属品 製造業		

【問】 岐阜労働局賃金室 ☎058-245-8104

自衛隊奨学生を募集しています！

自衛隊奨学生とは、陸海空自衛隊の装備品の研究開発や語学・法学の分野で活躍する有能な人材を養成するため、大学などの理学・工学、文学(語学)または法学を専攻している方(今後専攻しようとしている方を含む)から選考により採用して、学資金を貸与し、その修学を助成するものです。

【学資金】

毎月80,000円を貸与します。貸与された学資金は、自衛官として一定年限以上勤務すると規定に従って返還が免除されます。

募集要項など詳しくは、右記の
二次元コードをご確認ください。▶



【問】 自衛隊岐阜地方協力本部
美濃加茂地域事務所
☎0574-25-7495

岐阜県学寮の入寮者を募集しています

(公財)岐阜県学寮では、令和8年4月に東京およびその近郊の大学に入学をする入寮者を募集します。

【応募資格】

岐阜県出身者で、当学寮から通学可能な4年制または6年制の大学昼間部に入学決定の男子(合格決定前の応募可)、および現在大学在学生の男子。

【募集人員】 約20名程度

【面接】

①時 1月31日(土) 場 同学寮またはオンライン

②時 2月21日(土) 場 岐阜長良河畔ホテル「石金」

③時 3月 7日(土) 場 岐阜長良河畔ホテル「石金」

※それぞれ出願期間あり、詳細はホームページをご確認ください

￥ 入寮費200,000円、寮費46,000円/月

管理費・光熱費含む、食費などは実費

他 応募申し込みはホームページからお願いします。

ホームページ <https://gifuengakuryo.com/>

問 (公財)岐阜県学寮 入寮生募集受付係

☎03-3947-1958 メール info@gigaku.jp

春休みは海外研修に参加しませんか?

(公財)国際青少年研修協会では、3月・4月の海外研修の参加者を募集しています。現地での生活を通して国際感覚を養うことを目的としています。初めて海外へ行かれる方も安心して参加できるよう、オンライン説明会や事前オリエンテーション、事前研修を行い、しっかりと準備してから出発します。詳しくは下記の連絡先までお問い合わせください。

時 3月21日から4月4日の8~14日間

※研修国(コース)により日程は異なります

内 ホームステイ、英語研修、学校体験、文化交流など

※研修国(コース)により体験内容は異なります

【研修国】イギリス・オーストラリア・カナダ・サイパン・カンボジア・ネパール・フィリピン

対 小学校3年生から高校3年生

※研修国(コース)により対象学年は異なります

定 各15名

￥ 29~70万円(航空券、宿泊費、食費、保険など)

申 1月16日(金)

問 (公財)国際青少年研修協会(KSKK)

☎ 03-6825-3130

FAX 03-6369-3696

メール info@kskk.or.jp

ホームページ

<http://www.kskk.or.jp>

わくわく体験館からのお知らせ

わくわく体験館では、火曜日および祝日の休館日を除き、各種体験講座を実施しています。普段見慣れているガラスを使い自分の作品を作り出す楽しさをぜひ体験してみてください!

①ヴェネチアンのおひなさま(写真:左)

内 イタリアのヴェネチアングラスを使用してガラスのおひなさまを作ります。

板ガラスとミルフィオリと呼ばれるきれいなガラスツブを組み合わせ、高温で溶かして形にします。

時 1月24日(土)午後1時から3時

1月25日(日)午前10時から正午

定 各日とも12名(先着順) 計24名

対 小学校5年生以上

￥ 6,000円(材料費・税込)

申 1月11日(日)

他 ・寸法…高さ約8cm、幅約14cm(木枠含む)

・後日の受け取りまたは着払いにて郵送



②吹きガラスでおひなさまをつくろう(写真:右)

内 吹きガラスの技法を使ってガラスのおひなさまを作ります(頭と台がついています)。

時 1月31日(土)午後1時から2時30分

午後2時30分から4時

2月 1日(日)午前9時から10時30分

午前10時30分から正午

定 各日とも4名(先着順) 計16名

対 小学校5年生以上

￥ 5,000円(材料費・税込)

申 1月18日(日)

他 ・寸法…高さ約8cm、幅約6cm

・後日の受け取りまたは着払いにて郵送

問 わくわく体験館 ☎65-1515

経済的に困っていませんか?

「お金がない」「借金で苦しんでいる」「失業して先行きが見えない」など、経済的に困窮している方を対象に、司法書士による特別相談会(電話)を開催します。相談は無料です。いっしょに問題解決の糸口を見つけましょう。

時 12月19日(金) 午後5時から8時

￥ 無料

問 岐阜県司法書士会

☎058-201-2517 もしくは 058-201-2518

12・1月のごみ収集日

■お問い合わせ 役場1階 水道環境課 環境衛生係
☎43-2111 (内線2126)



可燃ごみ	全地区 (当日午前5時から8時までに 可燃ごみ集積所へ出してください)	毎週 火曜日・金曜日
------	--	------------

※令和8年1月2日(金)の可燃ごみの収集はありません。

不燃金物類 資源カン類 粗大ごみ	A地区 (不燃ごみ集積所)	12月25日(木)
	B地区 (不燃ごみ集積所)	12月26日(金)

不燃ガラス類 資源ビン類 粗大ごみ	A地区 (不燃ごみ集積所)	1月29日(木)
	B地区 (不燃ごみ集積所)	1月30日(金)

※収集日の午前8時までに不燃ごみ集積所へ出してください。

※蛍光管(LED含む)・水銀式体温計・乾電池・ボタン電池・小型充電式電池、小型家電(15cm×31cmまで)は、役場本庁・役場各出張所の回収ボックスへ出してください。

※持ち込んだ袋は必ず持ち帰ってください。

※電球は不燃ガラス類、蛍光管のグローランプは不燃金物類として出してください。蛍光灯回収ボックスでは回収できません。

A地区=八百津(下記の八百津地区以外)・錦織・和知・伊岐津志

B地区=杣沢・口杣沢・丸山・赤穂・北山・白橋・五宝平・久田見・福地・潮南

ペットボトル 食品トレイ 発泡スチロール	B&G体育館北側 各出張所	12月7日(日) 午前8時から10時
古着回収		

※ペットボトルは洗浄して、ラベルとキャップを取って出して下さい。(ラベルとキャップは可燃ごみまたはその他プラです。)

※発泡スチロール製の箱は宛名ラベルなどシールをはがしてください。

※古着類は、濡れたもの、油などが付着して汚れたもの、布団、電気毛布、じゅうたん、履き物、ぬいぐるみなど衣類以外のものは収集しません。

がれき類	久田見処分場	毎月第1・第3日曜日 午後1時から4時
	錦織処分場	毎月第2・第4日曜日 午前9時から正午

※土砂や岩石、また業者が行った工事で発生したがれき類は処分できません。

※300kg以上のがれき類を処分しようとするときは事前に申請してください。(有料)

その他プラ	12月14日(日)
	12月28日(日)
	1月11日(日)
	1月25日(日)

※プラマークと呼ばれるリサイクルマークが表示された容器包装プラスチックが収集の対象です。

※汚れがひどいものは可燃ごみへ出してください。

※ペットボトルおよび食品トレイ・発泡スチロールは別に分別収集を行っていますので、その他プラでは回収しません。

ルールを守ってゴミ出しを!

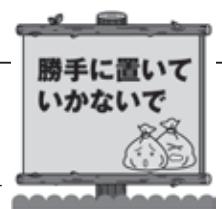
1. 分別ルールを守りましょう。

○ごみは正しく分別し、指定ごみ袋に入れて集積所に出してください。

○ごみ袋には、自治会名・氏名を書いてください。
○資源ごみを出すときは、きれいに洗って出してください。

2. 違法な不用品回収業者にご注意を!

○廃棄物の収集・運搬には許可が必要です。
無許可業者の不適切な処理や不法投棄が問題になっています。安易に回収依頼をしないでください。



※令和8年1月2日(金)の
可燃ごみの収集はありません。

●年末年始のごみ収集

年末 年始

家庭可燃ごみ	12月30日(火)	1月6日(火)
事業系可燃ごみ (直接搬入)	12月26日(金) 午後4時まで	1月5日(月) 午前8時45分~午後4時
事業系不燃ごみ (直接搬入)	12月24日(水) 午後4時まで	1月5日(月) 午前8時45分~午後4時

●年末年始の可茂聖苑(火葬場)

年末 年始

火葬場の運営	12月31日(水) 午後5時15分まで	1月2日(金) 午前8時30分~午後5時15分
火葬申込の受付	継続して実施 電話での申込は午前8時30分~午後5時15分	
ペット火葬の受付	継続して実施 午前8時30分~午後4時	

汲み取りの申込みは直接

八百津衛生(美濃加茂市牧野2502-2)

☎0574-26-1027まで

お申し込みください。

●年末年始のし尿くみ取り

「八百津衛生」し尿汲み取り

12月 5日(金)までに申込み

12月26日(金)まで汲み取り

1月 5日(月)から汲み取り

汲み取りの申込みは直接

八百津衛生(美濃加茂市牧野2502-2)

☎0574-26-1027まで

お申し込みください。

保健センターだより 12月のお知らせ

保健センター
☎43-2111 (内線2561・2562)

お子さまの健診のご案内

乳幼児健診	とき	対象
4ヶ月児健診	12月2日(火)	R7年 7月・8月生
10ヶ月児健診	12月2日(火)	R7年 1月・2月生
1歳6ヶ月児健診	問診 12月19日(金)	R6年 5月・6月生
3歳児健診	問診 12月19日(金)	R4年11月・12月生

☆対象の方には、個別にお知らせします。ご確認ください。

☆R…令和

子育て相談会

○とき 12月19日(金)
午前10時から午後0時30分
○ところ 保健センター
○対象 0~18歳までの方やその家族
☆臨床心理士と個別でゆっくりお話しできます。
相談は、おひとり30分程度です。

※12月11日(木)までにご予約ください



△子育て相談会
予約フォーム

母子健康手帳交付 ※要予約

○ところ 保健センター
○持ち物 妊娠届出書、印鑑、
通帳、マイナンバーカード
△母子健康手帳交付
予約フォーム



乳幼児相談

○とき 12月15日(月)午前10時から
○ところ 福祉センター2階
○対象 八百津町にお住まいの乳幼児
☆お子さまに関するご相談に、保健師・管理栄養士がお答えします。

健康相談 ※要予約

○ところ 保健センター
○対象 八百津町にお住まいの方
☆健康や食事、生活習慣病予防などについて
保健師や栄養士が相談に応じます。
お気軽にご相談ください。

パパママ教室

○とき 12月13日(土)
午前9時30分から11時30分
○ところ 保健センター
○対象 R8年1月~3月出産予定の方

☆助産師が妊娠・出産について
お話しします。

パパもいっしょに妊娠、出産
や産後のこと、赤ちゃんのお
世話について学びましょう。



△パパママ教室
予約フォーム

※12月5日(金)までにご予約ください

令和7年度がん検診・特定健診が12月で最後です！

12月6日(土)、12月7日(日)をもちまして
今年度の八百津町がん検診・特定健診の集団検(健)診は終了します。
未受診の方はこれを機に、自分の健康状態を調べてみましょう！

○とき 12月6日(土)、12月7日(日)
受付：午前8時から11時
○ところ ファミリーセンター
○受診方法 直接会場へお越しください。 ※整理券を配布します

町ホームページ
各種検診・検査▽



気温が低く乾燥した冬がやってきました。
感染症が流行する時期もあるので、
手洗いうがいを徹底して、暖かくしてお過ごしください！



八百津小学校3年生 八百津まつりのだんじりを見学

10月2日

八百津小学校3年生の子どもたちが、「自分たちの住んでいる町を知ろう」と街中探検に出掛けました。今回は、町の代表的な祭りの一つである八百津まつりで使用される、三輪のだんじりをそれぞれ見学。普段は見ることのできない、小屋の中のだんじりの姿を見ました。

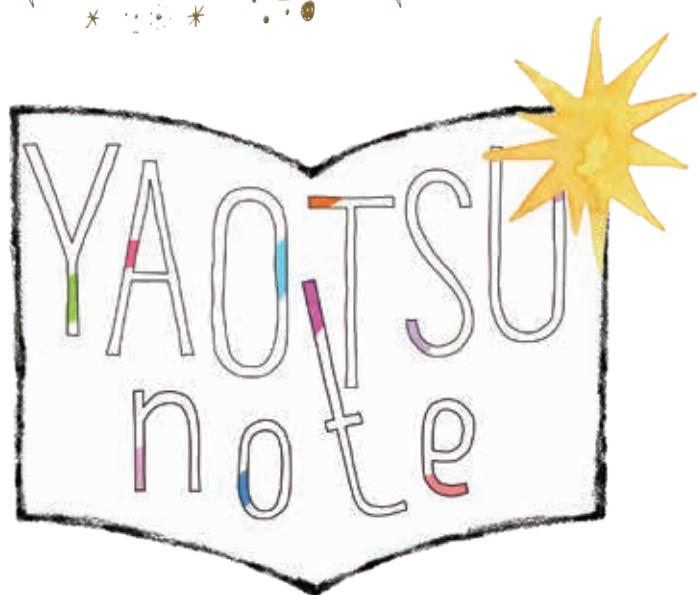
子どもたちは車輪の大きさを図ったり、押木(だんじりの進路の舵取りのための棒)に手を回してその太さや感触を楽しんだりしました。



久田見小学校 秋田選手と車椅子バスケットボール

10月9日

東京パラリンピック、バスケットボールメダリストの秋田啓選手が久田見小学校を訪れ、子どもたちに車椅子バスケットボールの特別授業を行いました。まず、スポーツ用の車椅子の扱い方を学びました。最初は動かし方に戸惑っていた子も、秋田選手や仲間たちに励まされて、前進・後退を習得。座った姿勢からのシュートの練習を経て、最後は子どもたちVS秋田選手で試合を楽しみました。秋田選手がシュートを決めると歓声があがり、それに負けじと子どもチームも見事なシュートを決め、笑顔あふれる経験となりました。



棚田オーナー 稻刈りやはざかけを体験

9月6日

5月に植えた稻の収穫を目的に、11組約70名の棚田オーナーのみなさまが県内外から北山・赤穂の地を訪れ、八百津町の自然を満喫しました。今年は直前の台風もあり稻への被害が心配でしたが、例年並みの実りとなり、無事に収穫が行われました。

一株一株心を込めて刈り取られた稻は、乾燥させるために「はざかけ」をします。オーナー同士で助け合ったり、休憩時間を利用して交流を図りながら、はざかけまでの工程を楽しみました。

参加されたお子さまにとっては、昆虫やカエルなどのたくさんの生き物に触れ合う場となり、終始笑い声が絶えないすばらしい時間となりました。





ほいけんた&Mr.シャチホコ 10月18日 爆笑！モノマネステージが開演！

八百津町合併70周年記念事業として、ものまねタレントのほいけんたさん（写真上段右）、Mr.シャチホコさん（左）をお招きし、「爆笑！ものまねステージ」を開催しました。はじめに登場したのはMr.シャチホコさん。巧みな話術で、開始直後から会場が笑いに包まれます。披露されるものまねも、目を閉じたら本物と聞き分けられないほど。途中、中島みゆきさんのモノマネで登場したのは、同じくものまねタレントの中垣みなさん（写真下段左）。こちらも本物と遜色のない力強い歌声を披露されました。

ステージ後半は、明石家さんまさんのものまねでも有名なほいけんたさん。ハイレベルなものまねだけではない数々の一芸で、会場を沸かせました。客席にも足を向け、子どもたちとハイタッチする姿が印象的でした。

閉幕後の出口インタビューでは、「とにかくずっと笑っていて、楽しい時間だった」という観客の方のお声も聞こえ、合併70周年を華々しく彩っていただけるすばらしい時間となりました。



国際大会出場おめでとうございます！

8月に中国で開催された「U19アジアローイングジュニア選手権大会」に出場の林直美さん（町出身・高校3年生）が、シングルスカルの種目で4位の結果を収められました。国際大会への出場、誠におめでとうございます！



遊ぶ、食べる、楽しめる 10月11日 「ハヤブサマルシェ」が初開催！

今年度が初となるイベント、「ハヤブサマルシェ」が開催されました。このマルシェは、町の中心に位置する人道の丘公園、そして園内にある「八百津町情報発信施設ハヤブサ・ミュージアム」を核としたにぎわい創出を目的としており、町おこし事業「ハヤブサプロジェクト」の一環として開催されました。

当日は、多くの家族連れでにぎわいました。キッチンカー、ワークショップ、大道芸人のパフォーマンス、スタンプラリーなど、思い出に残る催しや出店が盛りだくさんで、訪れていた子どもたちからは楽しげな声が上がりました。



筑前琵琶演奏会 10月11日 びわがたりに聴き入る

今回で17回目を迎える筑前琵琶演奏会。筑前琵琶奏者であり、八百津町合併70周年記念式典では、学術文化功労表彰を受けられた田中旭泉さんをお招きし、琵琶の音色を披露いただきました。『びわがたり 戦国絵巻 第一幕 豊家に捧げし誠忠』と題し、関ヶ原の戦い、そして石田三成の生き様を力強く、時に夢く声にのせられました。解説は関ヶ原町歴史民俗学習館館長の飯沼暢康さん。熱のある丁寧な解説で、観客は筑前琵琶で語られる戦国の世界に一層没入しました。



第44回八百津町産業文化祭 ご来場ありがとうございました!

11月8日、9日に開催された産業文化祭。町内外から多くの方にお越しいただきました！町内保育園の子どもたちの元気なダンスや、中学生による吹奏楽のステージなど、イベントもグルメも盛りだくさんの2日間となりました。中学生・高校生ボランティアのみなさまにも会場運営に携わっていただきました。あわせて、出店などで盛り上げてくださった事業者・各種団体のみなさま、南知多町、穴水町、敦賀市から駆けつけてくださったみなさま、そしてご来場のみなさまに、この場をおかりしお礼申し上げます。



八百津町食生活改善推進員の
おすすめレシピ

～鮭と豆腐のあんかけ煮～

【材料】(4人分)

だし用昆布 ······ 1枚
鮭(無塩) ······ 4切れ
酒(下処理用) ······ 大さじ2
木綿豆腐 ······ 1丁
えのき ······ 1/2袋
大葉 ······ 8枚
塩・こしょう ······ 少々
片栗粉(まぶす用) ······ 大さじ3~4
<A>醤油 ······ 大さじ1
<A>みりん ······ 大さじ1
<A>塩 ······ ふたつまみ
片栗粉(水溶き片栗粉) ······ 大さじ2
水(水溶き片栗粉) ······ 大さじ2
油 ······ 大さじ2

【作り方】

①昆布1枚を水500ccに入れ、1時間以上浸しておく(もしくは、顆粒だし小さじ1を水400ccに溶かす)。木綿豆腐は食べやすい大きさに切り、えのきは半分に切る。大葉は細切りにする。鮭は骨を除いて3等分し、酒大さじ2をなじませて10分おく。キッチンペーパーで水分をふき取る。

②鮭に両面塩こしょうをし、片栗粉をまぶして油大さじ2を熱したフライパンで焼き色がつくまで焼き、取り出す。

③同じフライパンにだし汁とAの調味料を煮立て、沸いたら豆腐とえのきを入れて煮る。片栗粉と水で水溶き片栗粉を作り、とろみをつける。

④そこへ②の鮭をいれて30秒程度煮る。器に盛り付け、仕上げに大葉をかける。



栄養量(1人分)
エネルギー 273kcal
たんぱく質 24.0g
脂質 13.0g
食塩相当量 1.4g

食改さん一言メモ

豆腐と鮭を使った、たんぱく質がたくさん摂れるメニューです。これから寒い季節におすすめのメニューです。



ライフビジョン

防災行政情報をお知らせする「やおつーしん」は、お持ちのスマートフォンにアプリをインストールすることで、いつでもどこでも情報が確認できます。

※アプリの利用は無料ですが、利用時の通信料などは利用者の負担となります。
※詳しい手順は八百津町ホームページをご確認ください。

iOS(iPhone)の場合



App Store
からダウンロード

Androidの場合



Google Play
で手に入れよう



八百津町役場

〒505-0392 岐阜県加茂郡八百津町八百津3903-2

☎0574-43-2111

FAX0574-43-0969

メール yaotsu@town.yaotsu.lg.jp

令和7年11月20日発行

ホームページ <https://www.town.yaotsu.lg.jp>



環境に優しい植物インキと
再生紙を使用しています